

科目名	レクリエーション実習						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
実習	選択	1	1・2	通年			
担当者名	弘中 陽子	関連する資格	レクリエーション・インストラクター資格 必修				
授業概要 学外で行なわれる地域のレクリエーション事業に参加・参画し、その事業の企画、及び運営方法等を体験的に学ぶ。尚、学外で行なわれるレクリエーション事業に参加する際には、事前・事後学習を行う。							
到達目標 ・レクリエーション事業について、企画から準備、実施、評価までの一連のプロセスを理解する。 ・地域行事の参加を通して、地域でのレクリエーション事業のあり方について理解する。			成績評価方法 ・実習日誌 (毎回の事業参加終了後に提出) ・実習態度・姿勢				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験 (中間・期末)							
小テスト、授業内レポート							
宿題、授業外レポート	○	○	○	○			30
授業態度・授業参加度			○	○	○		10
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習	○	○	○	○	○	○	60
授業計画と概要				アクティブラーニング			
【1年前期・後期】 地域のレクリエーション事業へ参加し、事業の内容と事業の展開方法を学ぶ。 ・日本レクリエーション協会主催「遊びの日」に参加する ・山口県レクリエーション協会、及び地域のレクリエーション協会や加盟団体等が行っているレクリエーションイベントに参加する				グループ活動			

<p>【2年前期・後期】</p> <p>地域のレクリエーション事業へ学生スタッフとして参加し、事業の企画から準備、実際の展開からふりかえりまでの一連の流れを実践学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本レクリエーション協会主催「遊びの日」へ学生スタッフとして参加する ・地域のレクリエーション協会主催のレクリエーションイベントへ学生スタッフとして参加する 	グループ活動
授業外学習	
<ul style="list-style-type: none"> ・山口県レクリエーション協会や自分の住んでいる地域のレクリエーション協会、もしくはさまざまな団体が行なっているレクリエーション事業を探し、1回以上参加しましょう。 ・地域や人々に目を向け、多種多様な活動へ積極的に参加することを望みます。 	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
適宜、資料（プリント）を配付する	レクリエーション概論 レクリエーション演習Ⅰ・Ⅱ
備考	
<p>地域での活動に参加することが多いため、本学の学生としての意識をもち、学生らしい服装、身だしなみ、言動に十分注意すること。</p> <p>実習では、地域の子どもから高齢者まで、幅広い年代の人との関わりがある。いつもやさしい笑顔を心がけ、積極的な関わりができるよう努めること。</p> <p>【オフィスアワー】 弘中 陽子 hironaka@ube-c.ac.jp</p>	